

平成26年度 第36回 札幌市中学校体育連盟 ソフトテニス選手権大会 開催要項

1. 名称 平成26年度 第36回札幌市中学校体育連盟ソフトテニス選手権大会
 2. 主催 札幌市中学校体育連盟、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会
 3. 後援 札幌市、札幌市PTA協議会、札幌ソフトテニス連盟、北海道新聞社
 4. 主管 札幌市中学校体育連盟ソフトテニス専門主任会
 5. 期日 【地区予選】 6月28日(土)、7月5日(土)、予備6日(日)
 【全市大会】 7月12日(土)、13日(日)

6. 会場
- | | | |
|--------|---------------------------|---------------|
| 【地区予選】 | <東区 薮> 美香保公園 | <東区 薮> つどーむ |
| | <西> 円山・宮の沢 | <手稲> 円山 |
| | <南> 澄川中学校 | <北区 薮> 屯田西公園 |
| | <北区 薮> 屯田西公園 | <中央> 円山 |
| | <白石> 川下公園 | <厚別> もみじ台東側緑地 |
| | <清田> 平岡公園 | <豊平> 月寒中 |
| 【全市大会】 | 屯田西公園・円山（小雨決行・荒天時は中学校体育館） | |

7. 参加資格
- (1) 本連盟に加入する札幌市中学校に在籍する生徒で当該学校長が出場を認めた生徒。
 - (2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれたものに限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の第2回地区専門委員会の翌日までに、札幌市中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員（養護教諭も含む）とする。
 - (5) 学校教育法第83条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）の参加を認める。但し、詳細については、札幌市中学校体育連盟内規Ⅱ「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例」による。
 - (6) 外部指導者は校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者とする。
 - (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。
 - (8) 札幌市中学校体育大会の各地区において優勝したチームとする。
 - (9) 個人戦競技においては各地区上位4位以内を原則とする。
 - (10) 参加者は、大会運営上必要なプログラム、掲示板、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」への氏名・所属・学年等の掲載について了承するものとする。

8. 選手登録 団体戦…4名以上8名以下の1チーム
 個人戦…地区大会は各校6組 全市大会は地区上位4組

9. 表彰 優勝～1 2位～1 3位～2
 優勝チームには札幌市長杯および札幌市中学校体育連盟優勝旗を授与する。入賞には、メダル・賞状・個人賞状を授与する。

10. 監督会議
- | | |
|--------|--|
| 【全市大会】 | <期日> 平成26年7月8日(火) 16:00～ |
| | <会場> きたえーる 2階 中会議室 |
| | <抽選> 実行委員長立会いのもと、専門委員長が行う。 |
| | ※参加者は代表校監督及び全市三役のみです。 |
| | ※きたえーるは駐車できません。 |
| | ※全道大会の参加申込書を配布するので、職印を押し、選手権大会の受付時に提出する。 |

11. 競技方法
- 【地区予選】・5または7ゲームマッチ 競技方法は地区で協議する。
 【全市大会】・団体、個人ともに7ゲームマッチのトーナメント
 ・荒天時会場では基本5ゲームとする。
 ・大会本部の判断にて、団体戦の2面展開もある。

12. 開閉会式

- 『開会式』
- (1) 選手入場
 - (2) 開会宣言
 - (3) 優勝杯・優勝旗の返還（男子…西野中、女子…北野台中）
 - (4) 大会長挨拶
 - (6) 選手宣誓 ※団体戦1番校
 - (5) 競技上の注意
 - (7) 閉会宣言

- 『閉会式』
- (1) 選手入場
 - (2) 開会宣言
 - (3) 成績発表
 - (4) 表彰
 - (5) 大会長挨拶
 - (6) 連絡
 - (7) 閉会宣言

13. 競技規則

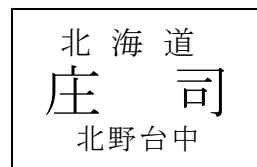
- (1) 競技は、現行の（財）日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および大会要項に従って行う。
- (2) 地区予選大会は5または7ゲームマッチとする。全市大会は7ゲームマッチとするが、荒天時の体育館では5ゲームマッチを基本とする。
- (3) 団体戦をトーナメントで行う場合は、3組の点取り戦とし、2点以上得たチームを勝ちとする。その場合、どちらかのチームが1回目の試合は片方のチームが2点先取しても第3番目の試合を行うが、それ以降は2点先取を持って打ち切る。
- (4) コート割りは、試合進行その他の事情などで変更することもある。
- (5) オーダー用紙は、受付のとき第1試合目のオーダー用紙を受け取り、開会式終了後ただちに提出すること。第1試合目が終了後、第2試合目のオーダー用紙を受け取り、対戦相手が決まり次第提出すること。
- (6) 選手権大会では、組み合わせ表で、番号の遅いチームが道路側（屯田西）、陸上競技場側（円山）のベンチに入り、監督と一緒に整列する。
- (7) 対戦中、監督と選手は所定の位置にいることを原則とする。監督の服装はジャージなど運動に適したもの、靴はテニスシューズを着用する。
- (8) 選手の服装は半袖・襟付きで、下は短パン・ハーフパンツ・スカート（学校指定のものは可）とする。
- (9) 対戦中、同時に2チームの試合をするときは、選手が監督のいるベンチに行くようにする。
- (10) ベンチには監督1名のみとする。外部コーチがいる場合は監督・外部コーチ2名がベンチに入るが、その場合1名のみによるコーチングとする。
- (11) 対戦中、進行が遅くならないようする。
- (12) 従来通りの2段背ゼッケンを着用する。3段ゼッケン（3段は平成28年度より）も可とする。

【3段ゼッケンについて】

- ・白地に黒文字
 - ・上段 1 / 4 都道府県 フォントサイズ 120
 - ・中段 2 / 4 名前 フォントサイズ 200
 - ・下段 1 / 4 学校名 フォントサイズ 100
- ※文字数が多いときはフォントサイズを調整する

縦 18cm

横 26cm



1 / 4

2 / 4

1 / 4

- (13) テニスシューズは白を基調としたものとする。
- (14) ゴミは持ち帰りとする。また、貴重品の管理については学校ごとに気をつける。
- (15) 売店の利用はできない。
- (16) 服装、頭髪など行動、言動に著しく問題のある選手は出場停止させることがある。
- (17) 全市大会に参加する学校については、監督は顧問メールの登録を行う。